

# 学校説明会

12月14日（土）に、中学生とその保護者約270名を迎えて、学校説明会を行いました。総合学科の特色や緑丘高校の説明プレゼンテーション、総合学科1期生、2期生によるスピーチ、特色ある科目についての説明DVDや部活動・施設自由見学などを行いました。



学校長による開会の挨拶の様子

総合学科一期生、二期生によるスピーチの様子



## スピーチの要旨（1年生）

私は、「産業社会と人間」という教科について話をしたいと思います。総合学科に変わった緑丘高校では、皆さんにとっては聞きなじみのない「産業社会と人間」という授業が週に2回あります。この授業では自分の特性を知ったり、将来の進路に役立つことを学んでいます。今までに緑丘から就職した先輩や外部の方など、多方面で活躍されている方々から話を聞き、自分の将来について考えを深めていくことができます。他にもクラスの仲間に自分の第一印象を答えてもらうなどコミュニケーション能力を高める楽しいグループワークなどの授業もあります。このような授業を通して、自分自身のことをより深く知り、今後の進路選択に役立てていくことができます。

総合学科に変わり、事務・販売・製造・福祉などの職種へ就職するための授業だけでなく、大学や専門学校に進学するための授業があり、自分自身の進路希望にあった学びができます。各系列の授業では、自分の学びたいことややりたい職業に合わせて、少人数で授業を受けることができます。更に自分の進路希望に合った時間割を作ることができるのも緑丘高校の魅力だと思います。

もちろん緑丘高校には、球技大会、合唱コンクール、文化祭、体育祭といった多くの楽しい学校行事もあります。すでにやりたいことが決まっている人も、そうでない人も、自分の将来についてしっかりと考え充実した高校生活を送ることができる緑丘高校で、一緒に切磋琢磨しませんか？

## スピーチの要旨（2年生）

私は以前から、食に関する仕事に就きたいと思っていましたが、具体的に就きたい職業は決まっていませんでした。2年生の科目を選択する時、食に関する科目を中心に選びました。今は「調理」や「フードデザイン」といった実習中心の科目の他、理科と家庭科が融合した「食品科学探究」という科目を学んでいます。この授業は、私たちが普段食べているものを、科学と家庭科の両方の視点から調べていくという授業です。一学期は、発酵食品がテーマで、麴を使って味噌を造りました。大豆がどのような過程を経て味噌になるのか、発酵させることによって味や見た目がどう変化するのかなど、授業を重ねる度に、もっと知りたい、もっと調べたいと思うようになりました。

将来について、具体的なイメージを持てなかった私ですが、「食品科学探究」の授業を通して、食べ物の栄養について興味を持つようになりました。そして、自分で調べて、管理栄養士という職業があることを知りました。管理栄養士とは、それぞれの年齢や健康状態に応じて、栄養管理や栄養指導をする仕事で、食のスペシャリストとも呼ばれます。私はその中でも、スポーツ選手に対して栄養指導をするスポーツ栄養士という職業に興味を持ちました。私は卓球部に所属しており、県大会を目指して頑張ってきました。この秋、県大会出場が叶いました。スポーツが大好きで、栄養のことについてももっと知りたい。こんな私には、スポーツ栄養士しかない、と確信しています。管理栄養士になるには、食についての知識はもちろん、様々な人と接するためにコミュニケーション能力も必要です。夢を叶えるまでには、高い壁が立ちはだかるかもしれませんが、自分が初めて「なりたい!」と思った管理栄養士に絶対なる、そう強く思っています。

私は、緑丘高校で、興味のある科目を選択し、なりたい職業を見つけました。このことを、今日は皆さんに一番伝えたいです。卒業後は、管理栄養士の資格につながる進路を選択しようと決めています。夢を実現させるために、毎日の授業を大切に、そして部活動と両立させ、もっと大きな大会に出場できるよう頑張っていきたいです。